

伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

【令和元年度まで】

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て等	年度	月
1	小	国語	1	こえをだしてよもう	くじらぐも	友達と伝え合う活動で、場面の様子を広げて音読させる	H30	10
2	小	国語	1	こえにだしてよもう	「くじらぐも」	人物の言葉や行動を考え、気持ちを込め考えを伝え合う行動をする	H29	10
3	小	国語	1	くらべてよもう	「じどう車くらべ」	ペアや全体で話し合うことで、説明する文章を書く	H27	11
4	小	国語	1	くらべてみよう	「じどう車くらべ」	はしご車の「しごと」に合った「つくり」の理由を考えペアで伝え合う	H26	10
5	小	国語	1	はなそう きこう	「おはなし きいて」	ペアで発表する活動で自己評価と相互評価を行い、よさを交流し合えるようにする	H25	10
6	小	国語	1	こえにだしてよもう	「くじらぐも」	お互いに音読を聞き合う	H23	10
7	小	国語	1	よく見てかこう	「しらせたいな、見せたいな」	パイナップルを書く素材として選び、色別五感カードを使用する	H22	10
8	小	国語	1	よく見てかこう	「しらせたいな、見せたいな」	作文メモを用いて内容をまとめる	H22	11
9	小	国語	1	くらべてよもう	「じどう車くらべ」	カードを操作する	H20	10
10	小	国語	1	こえにだしてよもう	「くじらぐも」	言葉に着目させる発問を工夫し、ワークシートにまとめさせる	H19	11
11	小	国語	1	本とともにだちになろう	「ずうっと、ずっと、大すきだよ」	以前の「ぼく」と今の「ぼく」のエルフへの接し方の違いを比較した表をもとに「ぼく」の気持ちを想像させる	H18	11
12	小	国語	1	よく見てかこう	「しらせたいな、見せたいな」	「はじめ」と「なか」の色別の短冊カードを使う	H17	11
13	小	国語	1	こえにだしてよもう	「あるけ あるけ」	グループでワークシートに楽しい読み方を書き込んだり動作化する	H16	10
14	小	国語	1	たのしくつかおう	「かんじのはなし」	絵が漢字に変化してきたカードを使ったり、絵と漢字をつなぎ合わせるゲームを利用する	H15	11
15	小	国語	1	ことばって おもしろいな	「ものの 名まえ」	ノートに書く作業を取り入れる	H13	11
16	小	国語	1	本はともだち	「ずうっと、ずっと、大すきだよ」	挿絵や動作化を用いて物語のイメージを膨らませる	H10	11
17	小	国語	1	本はともだち	「ずうっと、ずっと、大すきだよ」	挿絵をもとに本文と対応させながら児童の感想を十分引き出す	H09	12
18	小	国語	2	組み立てを考えて、はっぴょうしよう	「あったらいいな こんなもの」	ペアやグループで話し合い、自分の考えを深める	H27	11
19	小	国語	2	主語と述語		隣同士共通する自己紹介文を作る	H26	10
20	小	国語	2	しょうかい文を書こう	「友だちのこと、知りたいな」	メモをもとに内容の違いによる色分けしたカードを用いる	H25	11
21	小	国語	2	はっぴょうしよう	「あったらいいな こんなもの」	話して・聞き手それぞれが明確な目当てを持って発表を行う	H23	11
22	小	国語	2	ようすを考えて読もう	「お手紙」	かえるくんやがまくんになりきって「つぶやきプリント」	H22	11
23	小	国語	2	ようすを考えて読もう	「お手紙」	2つの場面の挿絵を用いて比較させる	H20	10
24	小	国語	2	ようすを考えて読もう	「お手紙」	人物に同化して「ひとりごとメモ」を書く	H19	11
25	小	国語	2	だいじなところに気をつけて読もう	「サンゴの海の生き物たち」	大事な言葉にサイドラインを引かせてワークシートに事柄の順序に従って書かせる	H18	10

伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て等	年度	月
26	小	国語	2	お話、大すき	「こんなお話を考えた」	推敲前と後のお話を声に出して読み比べる	H17	11
27	小	国語	2	ようすを考えて読もう	「お手紙」	登場人物の気持ちを読み取り手紙に書き表す	H16	11
28	小	国語	2	みじかいことばで書こう	「見たこと、かんじたこと」	児童の関心を高める言葉を中心に言葉遊びをする	H15	11
29	小	国語	2	お話、大すき	「読み聞かせとお話作り」	読書のアニメーションの手法である「前かな、後ろかな」のゲームを取り入れる	H14	11
30	小	国語	2	気持ちを考えて読もう	「お手紙」	実際にがまくんへのお手紙を書く	H12	11
31	小	国語	2	こんなとき、どう言うの		二人組で会話を考えたり、小グループの前で発表する	H11	10
32	小	国語	2	気持ちを考えて読もう	「お手紙」	グループで役割読みをさせる	H10	11
33	小	国語	3	「場面のうつりかわりをとらえて、感想をまとめよう」	「ちいちゃんのかげおくり」	叙述をもとに友達と交流し、登場人物のきもちを読み取る	H30	11
34	小	国語	3	れいをあげてせつめいしよう	食べ物のみみつを教えます	段落の構成を考え、短冊シートや意見交流することで分かりやすい文章の書き方を理解	H28	11
35	小	国語	3	れいをあげてせつめいしよう	「食べ物のみみつを教えます」	推敲する場面をサイドラインを引いたり、ワークシートを短冊にして順番を考えたりする	H27	11
36	小	国語	3	物語の感想をまとめよう	「ちいちゃんのかげおくり」	学級全体で動作化を検討する	H26	10
37	小	国語	3	すじ道を立てて話そう	しりょうからわかったことを発表しよう	「発表メモ」に書かれた「話し方メモ」についてアドバイスを伝え合う	H25	11
38	小	国語	3	へんとつくり		教科書巻末の漢字表を基に、漢字を類別する学習を行う	H23	9
39	小	国語	3	反対の意味の言葉		単語としてではなく文の中で考える	H22	10
40	小	国語	3	大事なことをたしかめよう	「すがたをかえる大豆」「食べ物がかせになろう」他	モデルとなる書き方を確認する	H21	11
41	小	国語	3	進んで話し合い、発表しよう	「分類」ということ	役割分担をし、アドバイスし合う	H20	10
42	小	国語	3	進んで話し合い、発表しよう	「分類」ということ	友達の方法を絵カードで分類する活動を取り入れる	H19	10
43	小	国語	3	大事なことをたしかめよう	「すがたをかえる大豆」	調べてみたい食べ物が同じ物同士のグループで話し合う	H18	11
44	小	国語	3	大事なことをたしかめよう	「すがたをかえる大豆」	コース別少人数指導を取り入れ、ワークシートや資料などの活用を図る	H17	11
45	小	国語	3	場面の様子を想像しながら読もう	「ちいちゃんのかげおくり」	「ちいちゃん」のかげおくりを対比する	H17	10
46	小	国語	3	動物と人間のかかわりを調べよう	「動物とくらす」	ワークシートや発表の仕方を工夫する	H16	10
47	小	国語	3	動物と人間のかかわりを調べよう	「動物とくらす」他	学習プリントやワークシートを活用し「こそあど言葉」や「接続語」に着目させる	H16	10
48	小	国語	3	言葉でスケッチ		例文を登場人物の様子や全体の様子を表す文ごとに種類分けする	H15	11
49	小	国語	3	場面の様子を想像しながら読もう	「ちいちゃんのかげおくり」	学習で分かったこと、思ったことなどをワークシートに書く作業を取り入れる	H14	11
50	小	国語	3	ねえねえ聞いて	「思い出の写真」	代表対話を聞き感想を述べ合う場面を設定する	H11	11

伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て等	年度	月
51	小	国語	3	感想を大切に	「モチモチの木」	ワークシートを効果的に活用する	H10	10
52	小	国語	3	場面の様子を想像しながら読もう	「ちいちゃんのかげおくり」	ワークシートを用いた学習を行う	H09	11
53	小	国語	4	「クラブ活動リーフレット」を作ろう	B書くこと	アドバイスし合いながらグループで分かりやすい文章を書かせる	H31	11
54	小	国語	4	読んだことを話し合おう	ごんぎつね	性格や気持ちの変化、情景などを叙述を基に想像して読む	H28	10
55	小	国語	4	段落をとらえ、説明しよう	アップとルーズで伝える	アップ、ルーズの使われ方で、ワールドカフェ形式を取り入れ、説明する意図や良さを理解を深める	H28	11
56	小	国語	4	説明のしかたを工夫して、分かりやすく伝える文章を書こう	「クラブ活動リーフレット」づくり	グループで話し合う、友達の文章を参考にする	H27	10
57	小	国語	4	説明のしかたについて考えよう	「アップとルーズで伝える」	新聞記者にたったつもりで読者の知りたいこと・伝えるべきことを考える	H26	10
58	小	国語	4	読んで考えたことを話し合おう	「ごんぎつね」	前時までの学習を振り返ったり、友だちと交流したりする	H25	11
59	小	国語	4	説明のしかたについて考えよう	「アップとルーズで伝える」「仕事リーフレットをつくらう」	写真にキャプションをつける	H23	10
60	小	国語	4	材料の選び方を考えよう	「アップとルーズで伝える」	写真と文章を対応させながら筆者の考えとそれを支える事実とを区別したり、題名に関係がある語句や接続語に着目する	H22	9
61	小	国語	4	材料の選び方を考えよう	「アップとルーズで伝える」他	推敲の観点を明確にしたアドバイスカードを使って、助言し合う活動を行わせる	H21	10
62	小	国語	4	生活を見つめて	「調べたことを知らせよう」	分かったことや気づいたことなどをKJ法を用いて整理し、グループで話し合い活動を行う	H20	10
63	小	国語	4	場面をくらべて読もう	「一つの花」	予め聞き方のポイントを提示する	H20	11
64	小	国語	4	材料の選び方を考えよう	「四年三組から発信します」	「アップとルーズで伝える」の学習で学んだ事を活かして少人数グループでの話し合い活動と取り入れる	H19	10
65	小	国語	4	場面をくらべて読もう	「一つの花」	両親の会話や行動が書かれた短冊やワークシートを活用する	H18	10
66	小	国語	4	場面をくらべて読もう	「一つの花」	ワークシートを効果的に活用する	H10	10
67	小	国語	5	物語のみりよくを伝え合おう	「大造じいさんとガン」	名作と言われる理由をキャッチコピーにして表現する	H27	10
68	小	国語	5	作品を自分なりにとらえ、朗読しよう	「大造じいさんとガン」	自分の思いや考えを伝えるにはどのような読み方をすればよいか話し合う	H26	11
69	小	国語	5	学級句会をしよう	秋の空	言葉の効果的な使い方や俳句表現のよさを見つける	H25	11
70	小	国語	5	和語・漢語・外来語		カードを用いて双方を入れ替えてそれぞれの受ける印象を比べる	H23	10
71	小	国語	5	人物の考え方や生き方をとらえよう	「わらぐつの中の神様」	ICTを活用して児童の書いたワークシートを投影する	H22	10
72	小	国語	5	人物の考え方や生き方をとらえよう	「わらぐつの中の神様」	心情や行動、わらぐつの様子などの叙述とそこから読み取ったことを図式で表す	H22	11
73	小	国語	5	人物の考え方や生き方をとらえよう	「わらぐつの中の神様」	自分の考えを記入したワークシートを利用して発表しあう	H20	10
74	小	国語	5	人物の考え方や生き方をとらえよう	「わらぐつの中の神様」	選択できるワークシートを用いて個に応じた支援をする	H18	10
75	小	国語	5	人物の考え方や生き方をとらえよう	「わらぐつの中の神様」	ワークシートに音読のめあてを書かせ、めあてにそって音読を工夫する	H17	11

伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て等	年度	月
76	小	国語	5	地球環境について考えよう	「一秒が一年をこわす」	「中心となる段落」と「補助する段落」に分けて文章の構成を理解させる	H16	10
77	小	国語	5	方言と共通語		様々な資料を身近に備えたり、調べ方の情報交換の機会を設ける	H14	10
78	小	国語	5	調査したことを(作文)		調査したことを聞き手に分かりやすく伝えるために作成した発表原稿を使う	H10	11
79	小	国語	6	「鳥獣戯画」を読む	C読むこと	自分と友達の見方を比べ、自分の考えを広げ深める	H31	9
80	小	国語	6	「鳥獣戯画」を読む		友達の考えとの共通点、相違点に気づき、考えを広げ深める	H30	10
81	小	国語	6	読み取ったことや感じたことを表現しよう	「この絵、私はこう見る」	同じ絵を見ている人・初めてその絵を見た人双方の意見を交流する	H29	11
82	小	国語	6	自分の感じたことを、朗読で表現しよう	「やまなし」	グループで朗読ポイントを話し合う	H26	10
83	小	国語	6	「平和」について考える	平和のとりでを築く	ワークシートに自分や相手の考えを書き込む	H26	10
84	小	国語	6	ものの見方を広げよう	『鳥獣戯画』を読む	話し合いカードをもとに互いの考えの共通点や相違点を考えながら話し合う	H25	11
85	小	国語	6	「平和」について考える		グループで構成や表現、資料の用い方について助言し合う	H23	10
86	小	国語	6	「平和」について考える		パネルディスカッションを取り入れる	H23	11
87	小	国語	6	表現を味わい、豊かに想像しよう	「やまなし」	比喩表現や擬音語・擬態語を手がかりに「かわせみ」のイメージを図式化する	H22	11
88	小	国語	6	日本で使う文字		辞書を用いて自力解決させる	H20	10
89	小	国語	6	共に考えるために伝えよう	「みんなで生きる町」	発表のしかたやKJ法を「取り入れた意見交流のしかたのモデルを聞いてから、発表会を行う	H19	10
90	小	国語	6	表現を味わい、豊に想像しよう	「やまなし」	複数の図書ボランティアの方に読み聞かせをしてもらう	H18	10
91	小	国語	6	目的に応じて書こう		チェック表を使って児童同士で推敲しあう	H15	11
92	小	国語	6	言葉と文化について考えよう	「外来語と日本文化」他	児童の興味に対応出来るよう指導者の特質を生かした指導をする	H14	11
93	小	国語	6	言葉と文化について考えよう	「外来語と日本文化」他	児童が自分の考えや絵をノートに書いたものを、教師がすぐに目を通す	H14	11
94	小	国語	6	未来を見つめて(読書)	「守る、みんなの尾瀬を」	グループの話し合いを通して、友達の考えの良さに気付かせる	H13	11
95	小	国語	6	学習したことを生かして	「海の命」	個人追求をしてから全体で意見交換をする	H12	11
96	小	国語	6	十二歳の記録 (作文)	「今、わたしは、わたしたちは、」	聞き手に分かりやすく伝えるために作成した発表メモを使う	H11	11
97	小	国語	6	未来を見つめて(読書)	「守る、みんなの尾瀬を」	小集団による話し合いの時間を設け、友達の考えの良さに気付かせる	H10	11
98	小	国語	6	みんなで考えよう(説明文)	「国境を越える文化・わたしたちの生きる今」	段落の小見出しをレイアウトする	H09	10

伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て等	年度	月
【令和4年度から】								
NO	校種	教科	学年	単元・題材名		参考となる内容等	年度	月
99	小	国語	5	資料を用いた文章の効果を考え、それをいかして書こう		ねらい達成のために意図的に用意した資料の工夫が参考になる	R4	10
100	小	国語	1	ことばっておもしろい	「ものの 名まえ」	単元で身に付けさせたい資質・能力に基づき、各横目の内容に整合性があるとともに、指導方針の中の手立てが明確であり、単元全体の流れが見通せることが参考となる	R5	10
101	小	国語	2	せつめいのしかたに気を付けて読み、それをいかして書こう	「馬のおもちゃの作り方」 「おもちゃの作り方をせつめいしよう」	学修活動に応じた指導の手立てが明確で分かりやすく、ねらいに沿った学習活動が設定されており、児童の反応や意識を踏まえた授業展開となっていることが参考となる	R5	10
102	小	国語	2	紙コップ花火の作り方	おもちゃの作り方を説明しよう	・他の教員の参考になるような、ICTを用いた協働的な学びが見られた。また、児童が1時間ごとに自分の学びを振り返り、単元を通しての学習の積み重ねが分かるふりかえりシートが用意されていた。	R6	10
103	小	国語	6	作品の世界を創造しながら読み、考えたことを伝え合おう	「やまなし」	・ねらいと手立てが明確で、予想される児童の反応が具体的に記述されている。	R6	10